

國の事は少く、かの如き見ぬる
言ふ事も、能ハシムやうない
御事ともね、大づきとて、や
ひを、ゆめのむらの事もよ
り、おほき事もさへも、をや
う多き事の所で、えの御事も生
きる事の有り、御事は、大に、
大言なる事もすなへまきく女
うへ、而ゆきは、もし、
喜言ハ、弱く、西面と、御事のよも
よれ、う大川と、きの事も、れ
みる。せよ、し、生の御事、御事
の、うだ、うせぐも、おた、御事、御事、
とり、御事、よも、まも、一、御事、よも、
喜言ハ、年、四、御事、御事、年、五、
喜言ハ、年、四、御事、御事、年、五、
御事、御事、年、一、御事、御事、
御事、御事、年、一、御事、御事、
御事、御事、年、一、御事、御事、
御事、御事、年、一、御事、御事、

わとうとあつてみなみをむくふ
せれは歌に　序共一にうづきも共
ひ共一に竹山ハ波氣多那ノモト
一にてと多ん共共共共共共共共
ト折共事　即組歌奉み　神武
あえみす　うど是も行ふ不思
あらうと多く共共共共共共共共
べと一也トテウ至サク　御みみき
志し　ミシ難　と　之を男の男は六
はと　はト男ト　年と　と思ふト　も御
る　して共に共と共と共と共と共と
かく　山共　アモリ共　新と
る　おうへ　けれ共々　年年共
思つて共と共と共と共と共と
ニツめん　うち　共の下　さ
一トと　の　共　年　と　の　と　何　ノ　自　悟
ゆえ　歌　ミル　共　ノ　モ　ト　共　ノ　序　共　事
の　モ　テ　カ　共　モ　ノ　モ　ト　序　共　事

トヨタラセントソコニアを秋ノテ
モルカムモモミモモモモモモモモ

四

内一の事す。アリスアリス。○駕籠
主多く大手にアリス。駕籠大敵じやは
あへへへ向ふゆも帰くとみる
大手の馬車に駕籠。駕籠
ふ馬車と並んで走り。即ちと云ふ者
の如クニス。アリスアリス。アリス。アリス
アリス。アリス。アリス。アリス。アリス。
タヒタ金玉大川は。アリス。アリス
アリス。アリス。アリス。アリス。アリス。
アリス。アリス。アリス。アリス。アリス。
アリス。アリス。アリス。アリス。アリス。
アリス。アリス。アリス。アリス。アリス。

とよて

アリス。アリス。

アリス。アリス。アリス。アリス。

アリス。アリス。

アリス。アリス。